

令和2年度 事務事業評価表

8912  
一般会計

事務事業名	行政評価実施事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
			設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市が実施する施策及び事務事業		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	2,960	2,972	2,972
目 的	総事業費	2,960	2,972	2,972
市の取り組み全般について、市民への説明責任を果たすとともに、市民の視点に立った効率的で質の高い成果重視の行政経営を進めます。	3年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
手段、手法【実施手法：直営】	合 計 0			
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画の進行管理と関連付けた施策評価を実施します。</li> <li>全組織が行う事務事業について、庶務事務などを除き事務事業評価を行います。</li> <li>評価内容は、ホームページ等で公表します。</li> <li>職員に行政評価に関する研修を行います。</li> </ul>				

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	評価事務事業数	単位	事業	
	内容説明	庶務事務を除く全事務事業数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	935	905	905
実績	905	905	---		
活動指標 2	名称	行政評価研修参加者数	単位	人	
	内容説明	研修参加人数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	80	80	80
実績	74	0	---		
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実績			---		
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実績			---		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する市民ニーズに応えるため、効率的、効果的な行政経営を促進できるよう、行政評価の重要性に関する庁内の認識をさらに高めていく必要があります。</li> <li>評価結果を効果的に各事業へ反映していく仕組み作りや、施策評価と事務事業評価の有機的な関連付けについて継続的な検討を行っていく必要があります。</li> <li>評価に関する研修を継続して実施し、職員一人ひとりが事業内容をチェックする意識を高めていく必要があります。</li> </ul>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	2年度 Ⅱ：見直しのうえで継続 ・新型コロナウイルスの感染防止を考慮しながら、適切な方法で新任係長への研修等を実施することで、評価に対する理解と意識を高め、評価の精度と効果を向上させていきます。 ・事務事業評価をきっかけに、改善改革が進められるよう庁内周知に努めるほか、評価表は市民に分かりやすい内容となるよう作成し、8月中旬の公開を目指します。			

令和2年度 事務事業評価表

8913  
一般会計

事務事業名	リアルタイム政策情報システム管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・人財を活かした行政経営		
	個別目標	職員の能力向上		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成13年度			設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
大和市職員		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	2,634	2,658	2,653	
	人件費	74	74	74	
目 的	総事業費	2,708	2,732	2,727	
政策情報システムを利用して、国や県、市町村の動き等について情報を入手し、本市の市政に活用します。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
	国支出金	0			
	県支出金	0			
	市債	0			
	その他	0			
	一般財源	2,653			
	合 計	2,653			
手段、手法【実施手法：委託】	職員が政策情報システムにアクセスできるよう契約を更新します。				
成 果（効果・予測）	政策情報システム（iJAMPや47行政ジャーナル）を活用することで、国の動向や他自治体の事例など最新の情報を参考にしながら、事務事業の改善・改革の推進や効率性の向上を図ることができます。				
課 題	・システムの効果的な活用が図られるよう、利便性や操作方法などについて、引き続き職員へ周知していく必要があります。				
	活動指標 1	名称	リアルタイム政策情報システムの登録者数	単位 人	
	活動指標 2	内容説明	iJAMP及び47行政ジャーナルの総登録者数		
		指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度
予 定			450	450	570
実 績	405	492	---		
活動指標 3	名称				
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称				
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
実 績			---		

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	I：現状のまま継続	31年度	I：現状のまま継続
			2年度	I：現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢の変化が著しく基礎自治体の役割が多様化する中では、国や他自治体の情報をいち早く把握し、業務に反映させるスピード感が重要となります。そのため、庁内職員の日々の業務の中に当該システムを有効に活用できるよう、登録勸奨を引き続き行うとともに操作方法等のサポートを行ってまいります。</li> <li>・令和3年度より47行政ジャーナルの利用が可能な職員の対象を拡大したことから、有効に活用されるよう周知に取り組んでまいります。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

11844  
一般会計

事務事業名	総合計画進行管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成21年度		設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	健康都市やまと総合計画				
目 的	総事業費	(単位：千円)			
		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	1,886	107	2,282	
	人件費	8,510	7,431	9,660	
手 段、手法【実施手法：直営・委託】	総事業費	10,396	7,538	11,942	
	3年度事業費（予算額）財源内訳				
	国支出金			0	
	県支出金			0	
	市債			0	
	その他			0	
一般財源			2,282		
合 計			2,282		
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	総合計画審議会開催回数		単位	回
	内容説明	総合計画の進捗状況などについて意見聴取を行います			
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	5	5	4
実 績	4	1	---		
活動指標 2	名称	評価部会開催回数		単位	回
	内容説明	施策評価（二次評価）及び進行管理を行います			
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	0	3	0
実 績	0	0	---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
実 績			---		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画に掲げる目標の実現に向け、施策の進捗状況を確認、検証することで、効果的な市政運営を行うことができます。</li> <li>施策評価結果等を実施計画に反映することなどによって、施策のより効果的な推進につなげることができます。</li> <li>また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関連した内容についても、総合計画審議会の意見を伺うことで、登載する取組の効果的な推進を図ることができます。</li> </ul>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	II：見直しのうえで継続	31年度	II：見直しのうえで継続
	2年度	II：見直しのうえで継続		
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康都市やまと総合計画の計画期間2年目（令和2年度）における事業の進捗状況等を踏まえ、施策の進行管理を行い、適切に取り組みが進んでいることを確認します。</li> <li>健康都市やまと総合計画の進行管理について、より効果的・効率的な手法を検討し、実施します。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

16832  
一般会計

事務事業名	マスコットキャラクター管理・啓発事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・即応性の高い行政経営		
	個別目標	公共施設・公有財産の適正管理		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
			設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
マスコットキャラクター		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	74	74	74	
目 的	総事業費	74	74	74	
マスコットキャラクターを周知、活用することにより、大和市のイメージアップを図ります。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
	国支出金			0	
手段、手法【実施手法：直営】	県支出金			0	
	市債			0	
	その他			0	
	一般財源			0	
	合 計			0	
・マスコットキャラクター（緑の精「やまともつく」・水の精「やまとみずべー」・花の精「やまとかのん」・ふれあいの精「やまところん」）の利用申請に対し、利用の目的・方法が適正な場合は許可します。	3. 活動内容				
	活動指標1	名称	利用申請件数	単位	件
内容説明		マスコットキャラクターの利用許諾申請件数			
指標値			31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	5	5	5
実 績	4	3	---		
・マスコットキャラクターを市の発行図書などに登場させるほか、市内各種施設、案内表示などでも活用していきます。	活動指標2	名称		単位	
		内容説明			
指標値			31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
成果（効果・予測）	活動指標3	名称		単位	
		内容説明			
指標値			31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
課題	活動指標4	名称		単位	
		内容説明			
指標値			31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
市に関連するキャラクターが複数あるため、マスコットキャラクターの特徴を整理したうえで、効果的な活用につなげていく必要があります。					

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	I：現状のまま継続	31年度	I：現状のまま継続
			2年度	I：現状のまま継続
・平成4年度から市民にも親しまれてきた本市マスコットキャラクターについて、各種催しや発行図書等で今後も活用を図っていきます。				

令和2年度 事務事業評価表

16833  
一般会計

事務事業名	実施計画策定・進管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
すべての事務事業		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	8,140	8,174	7,431
目 的	総事業費	8,140	8,174	7,431
健康都市やまと総合計画前期基本計画に定めためざす成果等を実現するための方針（実施計画）を策定し、総合計画の進管理を行います。	3年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	合 計	0		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	実施計画事業総数		単位	事業
	内容説明	計画内において管理する実施計画事業の数（4月現在）			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	892	855	863
実 績	855	863	---		
活動指標 2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	I：現状のまま継続	31年度	I：現状のまま継続
	2年度	I：現状のまま継続		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康都市やまと総合計画前期基本計画を推進していくため、令和5年度までの実施計画を9月を目途に策定することを目指します。</li> <li>市税収入の改善が見込みにくい状況であることを踏まえ、状況に適した計画としていきます。</li> </ul>			

令和2年度 事務事業評価表

16834  
一般会計

事務事業名	広域行政推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・即応性の高い行政経営		
	個別目標	機能的な組織・態勢づくり		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間 設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	大和市及び他市町村				
目 的	総事業費	(単位：千円)			
		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	740	743	743	
総事業費	740	743	743		
手段、手法【実施手法：直営】	広域行政を進める県及び市町村で構成する協議会の会議に参加するとともに、近隣市との連携を推進します。				
成 果（効果・予測）	広域行政の取り組みや共通の課題について協議することで、効率的な行政運営や市民サービスの維持向上が図られます。				
課 題	多様化する住民ニーズを捉えながら、広域行政の取り組み内容について検討していく必要があります。				
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	県央地区県・市町村連絡協議会		単位	回
	内容説明	会議出席回数（行政施策調査及び研究会）			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	3	3	3
実 績	2	0	---		
活動指標 2	名称	県央地区県・市町村連絡協議会幹事会議		単位	回
	内容説明	会議出席回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	2	2	2
実 績	1	1	---		
活動指標 3	名称	県央地区県・市町村連絡協議会副市町村長会議		単位	回
	内容説明	会議出席回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	1	1	1
実 績	1	0	---		
活動指標 4	名称	近隣市との連携に基づく活動		単位	回
	内容説明	意見交換会開催回数、防災訓練等参加回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	1	1	1
実 績	1	0	---		

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	2年度 Ⅱ：見直しのうえで継続			
・広域的な行政課題の解決に向けては県や周辺自治体との連携が不可欠であるため、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら会議等における協議や情報収集に努めることで本市の市政運営の参考とします。				

令和2年度 事務事業評価表

16835  
一般会計

事務事業名	庁議運営調整事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
庁議関係者、庁議案件		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	7,770	7,803	7,431
目 的	総事業費	7,770	7,803	7,431
市政を円滑かつ能率的に遂行するための機関である庁議に関し、協議内容の充実を図るなど効率的・効果的な運営に努め、市政の発展につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 経営会議等に向けて各部から提出される案件について、内容の調整や精査を行います。庁議開催前においては、出席者へ資料を配布し、会議が円滑に進行するよう補佐します。	3年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	合 計	0		

3. 活動内容

活動指標 1	名称	経営会議提出件数			単位	件
	内容説明	経営会議に提出される件数				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	20	20	20	
	実 績	11	12	---		
活動指標 2	名称	経営会議開催回数			単位	回
	内容説明	庁議として位置づけられる経営会議の開催回数				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	8	8	8	
	実 績	5	7	---		
活動指標 3	名称	調整会議開催回数			単位	回
	内容説明	庁議として位置づけられる調整会議の開催回数				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	8	8	8	
	実 績	5	7	---		
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定				
	実 績			---		
課 題	施策等に関する資料の収集、調整のため、各部との連絡調整を密に行う必要があります。					

4. 今後の方針等

今後の方針等	30年度	I：現状のまま継続	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
	・効率的な会議運営に向けて各部との連絡調整を密に行い、施策に関する事前の資料調整やスケジュール管理を行います。 ・経営会議で審議した内容は、公開可能となった段階でホームページに公開していきます。					

令和2年度 事務事業評価表

16837  
一般会計

事務事業名	国・県要望事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	相互理解に基づく行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
			設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
国・県・県議会議員団		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	1,850	2,601	2,601	
目 的	総事業費	1,850	2,601	2,601	
本市のみでは解決できない課題や国・県との連携が必要な課題について、国・県等の要望を通じ、制度の改善、施策の充実を図ります。 <b>手段、手法【実施手法：直営】</b> ・庁内各部から提出された国、県に対する要望事項を取りまとめ、県市長会・全国市長会を通じて要望するほか、県議会議員団等を通じ、国、県への働きかけを行います。 ・県央地域首長懇談会の場において、知事に対し直接現場からの要望を届けます。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0	
		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
		一般財源		0	
	合 計		0		
3. 活動内容					
<b>活動指標 1</b> 名称 国への要望件数 単位 件 内容説明 国に対し要望した項目数 指標値 31年度 2年度（当該年度） 3年度 予 定 7 11 8 実 績 9 8 ---	名称	国への要望件数		単位	件
	内容説明	国に対し要望した項目数			
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	7	11	8
		実 績	9	8	---
<b>活動指標 2</b> 名称 県への要望件数 単位 件 内容説明 県に対し要望した項目数 指標値 31年度 2年度（当該年度） 3年度 予 定 15 15 15 実 績 15 15 ---	名称	県への要望件数		単位	件
	内容説明	県に対し要望した項目数			
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定	15	15	15
		実 績	15	15	---
<b>活動指標 3</b> 名称 内容説明 指標値 31年度 2年度（当該年度） 3年度 予 定 実 績	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
		実 績			---
<b>活動指標 4</b> 名称 内容説明 指標値 31年度 2年度（当該年度） 3年度 予 定 実 績	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	31年度	2年度（当該年度）	3年度	
		予 定			
		実 績			---
課 題	要望事項の実現には時間を要することから、継続的かつ積極的に取り組みを行う必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅰ：現状のまま継続
			2年度	Ⅰ：現状のまま継続
・社会情勢の変化に伴い、市町村の持続可能な行政サービスの提供に向けた見直しが進められているなか、それぞれの地域の実情や課題などを正確に把握し、迅速な対応を進めていくことが求められています。今後も、制度の改善や施策の充実について国や県へ働きかけを行ってまいります。 ・長引く新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、国や県に対する要望についても状況に応じて臨機応変な対応に努めます。				

令和2年度 事務事業評価表

16838  
一般会計

事務事業名	議会対応事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	相互理解に基づく行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
			設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民、市議会		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	9,842	9,883	9,140	
	総事業費	9,842	9,883	9,140	
目 的	3年度事業費（予算額）財源内訳				
議会における一般質問への対応や施政方針演説を通じて、政策を分かりやすく説明します。	国支出金			0	
	県支出金			0	
	市債			0	
	その他			0	
	一般財源			0	
	合 計			0	
手段、手法【実施手法：直営】	3. 活動内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問の内容に応じて、担当部から提出された答弁書を集約し、市長ヒアリングを実施したうえで、最終的な答弁書をまとめます。</li> <li>施政方針については、市長の基本理念や市政運営の方針、施策の方向性を踏まえた演説原稿を編集します。議会での演説後は、各種メディアを活用して市民へ周知します。</li> <li>議会に提出された陳情、請願について、庁内関係課から資料を収集し、理事者との調整を行います。</li> </ul>	活動指標1	名称	一般質問を行う議員の数	単位	人
	内容説明	年度における合計数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	96	96	96
		実 績	68	84	---
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問の答弁書においては、分かりやすい内容、表現に努め、市政の内容を的確に伝えることで、市民や議会との信頼関係を高めることができます。</li> <li>施政方針において、新年度予算に関する市長の基本理念や市政運営方針を明らかにすることで、市が取り組む内容を市民に分かりやすく伝えることができます。</li> </ul>	活動指標2	名称	一般質問答弁の数（大項目数）	単位	回
	内容説明	年度における合計数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	270	270	270
		実 績	197	205	---
課 題	活動指標3	名称	議会の陳情、請願の取り扱い件数	単位	件
	内容説明	年度における合計数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	17	17	10
		実 績	7	10	---
<ul style="list-style-type: none"> <li>直近の社会状況等を踏まえながら、整合の取れた明確な答弁内容となるよう調整を行う必要があります。</li> </ul>	活動指標4	名称	施政方針で取り上げた事業の数	単位	件
	内容説明	施政方針で取り上げた事業の数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	60	60	60
		実 績	58	44	---

4. 今後の方針等						
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問関連事務について、課内作業人員の適正配置や作業手順の見直しなどにより合理化・効率化を図り、時間外も含め可能な限り全体の作業時間の縮減に努めます。</li> <li>事前準備から答弁書の取りまとめまでの庁内連絡調整やマニュアルの更新を適時適切に行うことで、効率的に事務が進むよう努めます。</li> <li>各部との連携を密にし、広く情報を収集することにより正確かつ明確な答弁となるよう努めます。</li> </ul>					

令和2年度 事務事業評価表

18631  
一般会計

事務事業名	健康都市推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	健康都市推進係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成20年度		設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民、市議会、行政		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	1,219	487	1,318	
	人件費	16,280	14,119	13,376	
目 的	総事業費	17,499	14,606	14,694	
健康都市の考え方について広く啓発を行うとともに、健康都市関連施策の推進を図ります。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・健康都市について、普及啓発を行います。 ・健康都市推進に向けて関係部署と調整を図ります。 ・健康都市連合、同連合日本支部等に参加し、情報の収集、発信に努めます。	国支出金	0			
	県支出金	0			
	市債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,318			
	合 計	1,318			
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	健康都市推進庁内検討会議開催回数		単位	回
	内容説明	健康都市推進のための庁内調整を行う会議の開催回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	2	2	2
	実 績	2	1	---	
活動指標 2	名称	健康都市推進市民会議開催回数		単位	回
	内容説明	健康都市推進に関する市民による会議の開催回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	2	2	2
	実 績	2	2	---	
活動指標 3	名称	大和市健康都市シンボルマーク利用の申請・届出件数		単位	件
	内容説明	健康都市シンボルマークの利用の際に必要な申請・届出の件数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	30	30	30
	実 績	26	12	---	
活動指標 4	名称	健康都市連合関係イベント・会議への参加回数		単位	回
	内容説明	健康都市連合、同連合日本支部の総会・大会等への参加回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	1	1	2
	実 績	1	1	---	
課 題	健康都市関連施策を効果的に推進するため、庁内関係各課と先進事例の情報共有を図るとともに、多部門間で連携した取り組みを今後も推進していく必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	I：現状のまま継続	31年度	I：現状のまま継続
			2年度	I：現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康都市連合や国・県の取り組みと連携しながら、本市の健康都市施策を推進します。</li> <li>健康都市に関するイベントの充実を図り、市民に健康づくりへの意識啓発を行います。</li> <li>健康都市を目指した施策を全庁的に進めるとともに、健康づくりに取り組む市民との連携を図り、健康都市の推進に努めます。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

34529  
一般会計

事務事業名	市民討議会運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

<b>1. 位置づけ・事務事業の期間</b>				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	相互理解に基づく行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成26年度	令和02年度	7年	

<b>2. 事務事業の概要</b>					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	3,849	0	0	
	人件費	1,850	372	0	
目 的	総事業費	5,699	372	0	
日頃市政について意見を表明する機会の少ない市民から意見を聴取し、市政運営に反映していきます。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0	
手段、手法【実施手法：委託】 無作為に抽出した市民に開催通知を送り、参加の希望があった市民を少人数グループに分け、意見交換を行いながら課題や解決策を整理します。 ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、市民討議会を中止しました。		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
		一般財源		0	
		合 計		0	
<b>3. 活動内容</b>					
活動指標 1	名称	市民討議会の開催		単位	回
	内容説明	市民討議会の開催回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	2	1	0
実 績	2	0	---		
活動指標 2	名称	市民討議会への市民参加		単位	人
	内容説明	市民討議会に参加する市民の人数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	100	50	0
実 績	89	0	---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が参加しやすく、活発な討議が行えるよう、開催時期や実施形態、討議テーマなどを設定する必要があります。</li> <li>全ての参加者が公平に発言できるように適切に討議会を運営する必要があります。</li> </ul>				

<b>4. 今後の方針等</b>				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
			2年度	Ⅲ：廃止または終了
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度から毎年度、市民討議会を実施してきており、近年では各所管課から討議テーマの希望を募り連携しながら開催してきたことで、庁内全体で一定程度のノウハウを得ることができています。</li> <li>このため今後は、所管課の必要に応じて庁内で連携しながら、直営を基本として市民討議会を開催する形としていきます。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

39651  
一般会計

事務事業名	総合教育会議運営事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	相互理解に基づく行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総合事業費 (単位：千円)				
市長及び教育委員会、協議案件		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	2,960	2,972	1,486	
目 的	総事業費	2,960	2,972	1,486	
市長と教育委員会が適切な協議を行うことができるよう準備を行い、総合教育会議を効率的に運営します。	3年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0	
手段、手法【実施手法：直営】 ・総合教育会議の議題等について、内容の調整や精査を行います。		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
		一般財源		0	
		合 計		0	
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	総合教育会議開催回数		単位	回
	内容説明	総合教育会議の開催回数			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	4	2	2
実 績	4	4	---		
活動指標 2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	会議の円滑な運営により、市長と教育委員会の意思疎通や情報共有が図られることで、より民意を反映した教育行政を推進することができます。				
課 題	教育の政治的中立性、継続性、安定性の確保に配慮する必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅰ：現状のまま継続
	2年度	Ⅰ：現状のまま継続		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の政治的中立性、継続性・安定性の確保に配慮しながら、市長と教育委員会の意思疎通や情報共有が図られるよう、十分に調整を行い、会議の効率的な運営に努めていきます。</li> <li>・総合教育会議での議論等を、適切に施策へ反映させていきます。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

40941  
一般会計

事務事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略進行管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称	まち・ひと・しごと創生法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
まち・ひと・しごと創生総合戦略		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	3,700	1,486	743
目 的	総事業費	3,700	1,486	743
まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行状況を確認し、目標の実現を図ります。	3年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		0
		合 計		0

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	進行管理を行う回数		単位	回
	内容説明	重要業績評価指標（KPI）等の進行状況の確認を行います			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	1	1	1
実 績	1	1	---		
成 果（効果・予測）	少子化対策をはじめとする取り組みを展開することで、将来的な人口減少のペースを緩やかにしつつ、活力あるまちを維持していくことにつながります。				
活動指標 2	名称	総合計画審議会での評価事業数		単位	事業
	内容説明	地方創生関連交付金を得て実施している事業の評価を行います			
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定	1	1	1
実 績	1	1	---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略は、国及び都道府県の総合戦略を勘案することとされているため、本市においても、国が長期ビジョンで示した将来展望の合計特殊出生率に準拠した数値となっています。このため、その将来展望の達成に向けては、本市の施策はもちろんのこと、国が全国レベルで少子化対策をはじめとする取り組みを進めることが必要であると考えられます。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅰ：現状のまま継続
			2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度からスタートした、第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略について、重要業績評価指標（KPI）等を基に、戦略の進行状況を確認します。</li> <li>地方創生関連交付金を得て実施している事業については、総合計画審議会へ実施結果等を報告することなどにより、評価を行うとともに事業の完了に伴う総括を行います。</li> </ul>				

令和2年度 事務事業評価表

40949  
一般会計

事務事業名	包括連携事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合政策課	総合政策係	丸山 太郎

<b>1. 位置づけ・事務事業の期間</b>				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・即応性の高い行政経営		
	個別目標	機能的な組織・態勢づくり		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
			設定無し	

<b>2. 事務事業の概要</b>						
対 象	総事業費 (単位：千円)					
包括連携協定締結先（大学、民間企業など）		31年度（決算額）	2年度（決算額）	3年度（予算額）		
	事業費	0	0	0		
	人件費	1,480	1,486	743		
	総事業費	1,480	1,486	743		
目 的	3年度事業費（予算額）財源内訳					
市政に大学や民間企業の専門的な知識を取り入れ、充実を図ります。	国支出金			0		
	県支出金			0		
	市債			0		
	その他			0		
	一般財源			0		
	合 計			0		
手段、手法【実施手法：直営】	3. 活動内容					
包括連携協定を締結した大学、民間企業と連携して事業を実施します。 ＜青山学院大学との連携＞ ・大和市職員による講義の実施 ・大和市中で行われるイベントへの運営協力 ・ドローンや地図アプリの活用による災害対策の充実 ほか ＜ヤマト運輸との連携＞ ・総合防災訓練への参加 ・地域の見守り ほか	活動指標 1	名称	連携事業数	単位 件		
	活動指標 1	内容説明	協定締結先と連携を行った事業の数			
		指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
			予 定	9	8	7
			実 績	6	0	---
成果（効果・予測） 新たな事業の実施や既存事業の充実にあたり、大学や民間企業の専門的な知識、ノウハウを反映することができます。	活動指標 2	名称		単位		
	活動指標 2	内容説明				
		指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
			予 定			
			実 績			---
課 題 包括連携の検討の際、市の課題の解決に対する有効性や包括的な協定とする必要性を見極める必要があります。	活動指標 3	名称		単位		
	活動指標 3	内容説明				
		指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
			予 定			
			実 績			---
課 題 包括連携の検討の際、市の課題の解決に対する有効性や包括的な協定とする必要性を見極める必要があります。	活動指標 4	名称		単位		
	活動指標 4	内容説明				
		指標値		31年度	2年度（当該年度）	3年度
			予 定			
			実 績			---

<b>4. 今後の方針等</b>				
今後の方針等	30年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	2年度 Ⅱ：見直しのうえで継続 ・これまでに実施してきた連携事業の実績等を踏まえ、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった連携事業については必要に応じて実施可能な形を検討し、可能な限り連携事業を実施できるように努めます。			